

2022年12月8日

各位

東亜合成株式会社

MT アクアポリマー株式会社の出資比率変更について

東亜合成株式会社（本社：東京都港区、社長：高村 美己志、以下「東亜合成」）と三井化学株式会社（本社：東京都港区、社長：橋本 修、以下「三井化学」）は、東亜合成の連結対象会社である MT アクアポリマー株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小淵 秀範、以下「MTAP」）の出資比率変更について、合意いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. MTAP 出資比率変更と実施時期

株主名	現状 出資状況		変更後 出資状況	
	持株数	出資比率	持株数	出資比率
東亜合成株式会社	114,490 株	51%	202,041 株	90%
三井化学株式会社	110,000 株	49%	22,449 株	10%

実施時期：2023年1月1日

2. 出資比率変更の背景

MTAP は 2006 年の設立以降、国内を中心に取引先との信頼関係を築き、高分子凝集剤事業を通じて水環境の保全、改善に貢献すべく事業を運営してまいりました。

一方、国内の高分子凝集剤市場は需要の停滞や海外勢の攻勢もあり、事業環境は厳しさを増しております。このような状況を改善すべく、昨年、三菱ケミカル株式会社の高分子凝集剤の販売事業を会社分割により承継し、事業基盤の強化を図りました。

当社グループでは、アクリル川下事業をコア事業として事業強化を推進しています。高分子凝集剤事業もその一環として、今後、東亜合成グループが主導的に事業を強化していくべく、今回の合意に至りました。これにより今後、コスト競争力向上とさらなる業容拡大を目指した施策を進めていく予定です。

なお、三井化学とは、原料供給や製造面、技術面などでこれまで通りのパートナーシップ関係を継続してまいります。

<本件に関するお問合せ先>

東亜合成株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：03-3597-7215

以上